

2014年回顧②今年の稲作

今年の稲作は、体調を崩しひと月余り十分な水の管理や草刈も出来なかったのですが、自然の中で生育してくれました。7月までは天候も順調でしたが、8月入り台風や秋雨前線による強い雨があり又、盆明け頃からは雨が降ったり止んだりはっきりしない天候に悩まされた年でした。、

退院後の8月29日から例年より5日ほど遅れましたが、神戸の息子が手伝いに来てくれ、始めて親子での稲刈となりました。



.....棚田四方山話.....

- 棚田は9段ありますが、最上段の棚田からの風景です。(2014, 8, 23撮影)
見えにくいのですが畦の周囲にはすずめ脅しのペットボトル風車やカラスに見立てた黒いビニールを吊るしています。
7月までは天候に恵まれたのですが、8月に入り台風や秋雨前線の長雨の影響から日照不足が心配されました。

●農業日誌

3月28日から春一回めの起耕

・昨年畦の草刈で溜めた堆肥を田んぼに有機肥料に加えて入れ込みました。

4月22日から二回目の起耕

4月26日から代掻き

5月1日から田植え

7月10日出穂

8月29日稲刈り

・収量は、昨年より10%程度マイナスになりました。やはり盆明けの曇天が響いたようで積算温度900度になるまでだらだら気温が影響したと感じています。